

蕨野行（わらびのこう）（2003）

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 124分

初公開日 2003/10/04

公開情報 東映

【解説】

黒澤明監督の「八月の狂詩曲」の原作者としても知られる芥川賞作家・村田喜代子の『蕨野行』を、「四万十川」の恩地日出夫監督が8年の歳月をかけて映画化した、老いと死を見つめるドラマ。60歳になると村を離れ山奥に老人だけで暮らさなければならない掟を持つ農村を舞台に、捨てられた老人と残った子ら、それぞれの思いを綴る。

江戸時代。その村には隠された掟があった。60歳を迎えた者は家を出て、人里離れた原野に移り住まなければならないのだ。そこは蕨野と呼ばれ、老人たちは里へ下って村々の仕事を手伝うことでのみ、その日の糧を得るのだった。この年もレンを含めた8人の老人が蕨野に入った。数年に一度必ず訪れる凶作を、村として乗り切するためにはどうしても必要な昔からの知恵…。そう覚悟をしていたレンではあったが、一つだけ気がかりがあった。それは、嫁いで間もないヌイのこと。レンは自分を実の母のように慕うヌイに対して庄屋の嫁としての務めを十分に授けることができなかったのだ。

【クレジット】

監督 恩地日出夫

製作 金蔵法義

伊藤満

原作 村田喜代子

『蕨野行』（文春文庫刊）

脚本 渡辺寿

撮影 上田正治

美術 斎藤岩男

編集 小川信夫

音楽 猿谷紀郎

照明 山川英明

録音 矢野正人

出演 市原悦子 レン

清水美那 ヌイ

石橋蓮司 馬吉

瀬川哲也 甚五郎

左右田一平 留三

中原ひとみ トセ

李麗仙 マツ

樋田慶子 トメ

原知佐子 チヤ

左時枝 シカ

吉見一豊 団右衛門
出光秀一郎 伊作
中村真知子 テラ